

厚生常任委員会活動レポート

開催日時：令和4年4月15日(金)

開催場所：1・2号委員会室

町立病院

1. 町立病院の管理運営について

決算前ですが、令和3年度の診療収入等について報告がありましたので、主な内容を下記の一覧表にまとめました。

令和3年度（R3.4.1～R4.3.31）の診療収入等

	患者数（人）			診療収入（千円）		
	入院	外来	計	入院	外来	計
令和2年度	33,927	131,686	165,613	1,438,323	1,250,577	2,688,900
令和3年度	35,608	132,480	168,088	1,538,677	1,326,229	2,864,906
増減	1,681	794	2,475	100,354	75,652	176,006

令和2年度からのコロナ禍において、着実に病院経営は改善の兆しが見えてきました。職員の皆様が「病院経営改革」に真摯に取り組んできた成果であると思います。新型コロナウイルスの先が見えない状況ですが、根室管内の信頼できる中核病院としてさらなる経営改善に取り組んでいただきたいと思います。

なお、診療収入以外の収入、人件費などの支出を含めた令和3年度決算状況については、決算報告後に決算審査特別委員会において慎重に審議されますので、改めて御報告します。

【主な質疑】

委員：令和4年度予算で電子カルテシステムの更新が約7億円の予算で計上されていますが、このシステムについては「マイナンバーカード」への対応は可能ですか？また、今後のマイナンバーカードの銀行口座登録による自動引き落としに対応できますか？

担当：国の実施時期が不明ですが、システムとしては対応可能です。

委員：保険証をマイナンバーカードによる確認方式を活用した場合、医療費として負担金が発生する問題が表面化していますが、町立病院の場合も負担は生じることになりますか？

担当：現在、保険証確認はできますが、薬剤情報・健診情報の確認ができませんので、新たな医療費負担は生じません。

町民生活部

1. 新型コロナウイルスへの対応について

(1) 新型コロナワクチンの接種状況等について

・接種状況

令和4年4月1日を基準とした接種状況については下記のとおりです。

65歳未満の年代で接種率が低くなっておりませんが、現在3回目接種を実施していることから、接種率は今後増加していきます。

人口	接種対象者数	1回目接種者数	2回目接種者数	3回目接種者数
22,666人	20,597人	19,212人	19,117人	10,115人
人口に対する接種率		84.76%	84.34%	44.63%
対象者に対する接種率		93.28%	92.81%	49.11% (52.91%)

※()内については2回目接種を受けた人のうち3回目接種を行った人の割合

※人口について3月31日時点の住民記録を使用

※接種対象者は令和4年4月1日時点で12歳以上の町民（小児分は除いている）

※接種者数はワクチン接種記録システム（VRS）を参照

（参考）年代別接種率

回数	12～19歳	20代	30代	40代	50代	60～64歳	65歳～
1回目	81.95%	89.23%	83.84%	90.63%	92.40%	93.75%	97.57%
2回目	81.47%	88.93%	83.58%	90.15%	91.99%	93.41%	97.31%
3回目	7.45%	19.34%	17.56%	26.49%	46.68%	75.61%	91.17%

※ワクチン接種記録システム（VRS）から算出

・5歳以上11歳以下の接種予定

接種日を基準とし、接種日時点の年齢が5歳から11歳の町民を対象としています。

また、接種券については配分されているワクチンに限りがあるため、予約状況等を踏まえながら11歳の方から順次発送しています。

なお、4月23日以降の接種については今後のワクチンの配分があり次第早急に進める予定です。

(2) グループホームにおける新型コロナウイルス感染症発生状況について

以下のとおり報告を受けました。

4月4日（月）に町内グループホームで入居者1名が発熱し、検査の結果陽性が確定しました。4月5日（火）には新たに入居者2名及び職員3名の陽性が判明したことから、施設内に中標津町及び北海道の合同で現地支援対策本部が設置されました。

- ・保健所から施設に対し指導が実施される。
- ・入居者の健康観察内容について確認
- ・職員のシフト表の確認
- ・適宜、職員と入居者のPCR検査を実施（4/12に3回目の検査実施）

⇒全員陰性の場合、4/19 に療養解除の予定。

委員会協議

1. シルバースポーツセンターの暖房効果と緊急避難所指定について

冬期間シルバースポーツセンターは室内全体に暖房がいきわたらず外気温と変わらない状況です。災害時緊急避難所として指定されていますが、冬期間避難所の役割が果たせないで「支援学校の体育館」に緊急避難所の指定を変更すべきです。

また、現状のシルバースポーツセンターの施設暖房の在り方を検討すべきです。

(施設担当の福祉課・防災担当の総務課と継続協議)

2. 8050問題について

近年「8050問題」から「9060問題」に変わりつつあり、80歳以上の高齢者の親を抱えた子の問題は全国的に社会から孤立した状態に陥り、引きこもりから事件化する事態が危惧されています。

中標津町では該当事案は少数ではありますが、早急な対策が必要と思われます。

(福祉課と継続協議)

3. 女性の貧困問題について

昨年来協議要請してきました女性の貧困問題（生理の貧困）について、国・北海道が支援対策を各自治体に対し制度化を含めて情報発信し始めています。

新たな方針や制度化の情報があれば、中標津町における対応を含めて報告願います。

(福祉課と継続協議)